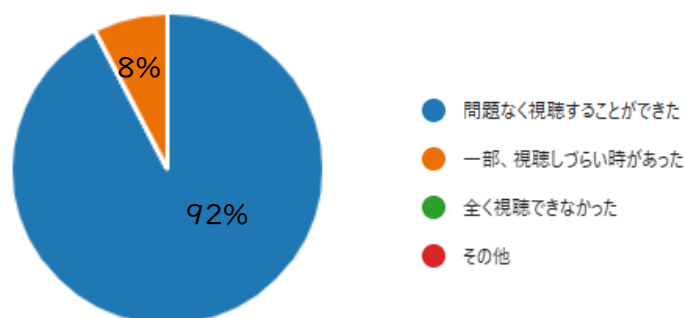


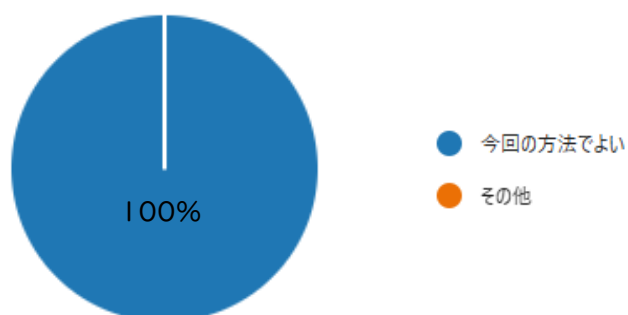
第1回評議員会および研修会① アンケート結果

研修会の平均評価：4.08/5

映像や音声について



オンラインの議決方法について



評議員会の運営について

- ありがとうございました。
- お疲れ様でした。
- 研修も含め参加することで実りのある会となりました。ありがとうございました。
- 準備進行などありがとうございました。
- 大変お疲れ様でした。分科会の提案資料の変更など、いろいろとご配慮いただき感謝申し上げます。

〈質問等〉

- 発表事例についてです。事例3つが難しい場合は、2つでもいいですか。

《回答》

色々な事例があることで分科会（事例検討）が実りあるものになると思います。従って、原則3つ以上の事例を持ち寄っていただけると幸いです。必ずしも一人で3つ以上事例を書くということではなく、各地区や学校、学部内でテーマに沿った実践事例（困っていること、紹介したい実践等）がありましたら、取りまとめて持ち寄っていただいても構いません。

○研究大会の提案は、特支知的学級の事項についてだけですか？情緒学級についてでもよろしいのでしょうか？

《回答》

本研究会は知的障害のある幼児・児童・生徒の教育の発展と実践研究の推進に寄与することを目的としているため、基本的には、知的障害特別支援学級の事例でお願いしたいです。

○九州大会等で旅費の支給がない場合、支部で検討とありましたが、予算がない場合オンライン参加等でもよろしいのでしょうか？

《回答》

次年度の九特連長崎大会まではハイブリッド開催予定のため、オンライン参加が可能であるかと考えますが、その年の九特連事務局の判断となるので現時点では沖特研事務局よりお答えすることは難しいです。予算確保については今年度と同様に事務局から県への予算申請は行いますが、こちらも現時点では確約できかねます。各支部の方でも予算の工面にご協力いただきたいです。

研修会について(講師への質問等)

○就学支援の取り組みについて、学びの場の見直しをしていきたいと思います。

○就学支援についてあまり聞くことのできない話を聞けたので良かった。

○学びの場の見直しは興味深かったです。見直し後の追跡調査があると、見直しをしてよかったのかどうかも検証できるのかな、と思いました。ありがとうございました。

○お忙しいところありがとうございました。